

報道資料

令和2年9月10日

1 件名	ワイカムシネマ 諏訪敦彦監督オンライントークイベント
2 日時	2020年9月20日(日) 17時35分～18時5分
3 場所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ C (参加無料)
4 内容	<p>山口情報芸術センター [YCAM] では、岩手県大槌町に実在する電話ボックスをモチーフにした映画「風の電話」の監督・諏訪敦彦(すわ・のぶひろ)によるオンライントークイベントを開催します。</p>  <p>©2020 映画「風の電話」製作委員会</p> <p>▶「風の電話」(2019年/日本/配給:ブロードメディア・スタジオ) 東日本大震災で家族を失った17歳の高校生のハルは、心の傷が癒えないまま広島伯母のもとで暮らしていた。ある日、伯母が倒れたことをきっかけに、故郷を目指す旅に出る。「どうして自分だけが生きているのか?」- その答えを探しながら…。 第70回ベルリン国際映画祭審査員特別賞受賞。</p> <p>上映期間 2020年9月17日(木)～26日(土) / 料金 一般:1,300円、特別割引・25歳以下・any会員:800円 ※上映日時など詳細についてはYCAMウェブサイトをご確認ください。 https://www.ycam.jp/</p> <p>▶プロフィール</p> <p>諏訪敦彦(監督)</p>  <p>1960年5月28日生まれ、広島県出身。1997年、映画『2/デュオ』で長編映画監督デビューを果たす。シナリオなしの即興演出という独自の演出手法は、この頃から確立。1999年、『M/OTHER』で第52回カンヌ映画祭国際批評家連盟賞、第14回高崎映画祭最優秀作品賞、第54回毎日映画コンクール脚本賞を受賞。アラン・レネ監督の『二十四時間の情事』をリメイクした『H story』、パリを舞台に日仏スタッフで制作した『不完全なふたり』、演技経験のない9歳の女の子を主人公にした『ユキとニナ』など、どれも「シナリオなし」で作られた実験的な制作方法が取り入れられている。</p> <p>※取材をご希望の方へ 取材をご希望される場合、開催前日までにご連絡ください。</p> <p>是非この機会にご掲載いただけますようお願いいたします。</p>
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課(担当:蛭間) TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216 press@ycam.jp